

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成21年6月23日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

学 長 挨 拶

発 表 事 項

1. ユニバーシアード競技大会(2009・ベオグラード)日本代表選手について
2. 山形県議会との相互協力協定記念講演会の開催について
3. 創立 60 周年記念事業 山形大学大学歌(歌詞)の公募について
4. 工学部・大学院理工学研究科(工学系)の学科等改組について
5. 平成22年度山形大学入学者選抜要項の公表について
6. キャンドルナイトの開催について
7. やまがた『科学の花咲く』プロジェクトの採択について
8. 農学部『農場市』の開催について

お 知 ら せ

1. 山形大学・大学マネジメントセミナー(全10回)の開催について
2. 地域教育文化学部公開講座「塾通い及び生活習慣と学力との関係」
の開催について
3. 農学部公開講座「住宅は何より身近な環境問題」の開催について
4. “宇宙／天文を学べる大学”合同説明会(東北地区)の開催について
5. 有機 EL に係る新社設立の記者会見について

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：7月7日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成21年6月23日
山形大学

ユニバーシアード競技大会(2009・ベオグラード) バスケットボールの日本代表選手団の一員に選出

本学地域教育文化学部スポーツ文化コース4年生 佐藤 知穂さんが、第25回ユニバーシアード競技大会バスケットボール競技の日本代表に選ばれました。

1. 第25回ユニバーシアード競技大会

来たる7月1日から12日まで、セルビア共和国ベオグラード市を中心に開催されます。

なお、日本代表選手団結式は6月26日午後6時よりグランドプリンスホテル新高輪国際館パミール「北辰」にて開催されます。

2. ユニバーシアードについて

ユニバーシアード(Universiade)は、国際大学スポーツ連盟(略称 FISU)が主催する総合競技大会です。全世界の学生たちが集まり、一般に「学生のためのオリンピック」といわれています。ユニバーシアードの名称は、大学(University)とオリンピック(Olympiade)からきています。

そのテーマが示すように大学スポーツの発展や、体育教育の振興のためにオリンピックの前年と翌年の2年おき冬季、夏季の両大会が開催されます。

(お問い合わせ)

山形大学地域教育文化学部総務チーム

電話：023(628)4304

佐藤知穂プロフィール

<履 歴>

1. 鶴岡市立京田小学校卒、鶴岡市立鶴岡第1中学校卒
2. 山形市立山形商業高等学校卒
3. 山形大学地域教育文化学部文化創造学科スポーツ文化コース4年

<特 徴>

1. 身 長：176cm
2. ポジション：センター
3. 得意技：リバウンド ポストプレー
4. 性 格：まじめ 一生懸命

<競技歴>

- 山形商高 -

* 全日本ジュニア代表候補選手

- 山形大学 -

* 東北大学バスケットボール選手権大会3連覇

* 全日本大学バスケットボール選手権大会3年連続ベスト8

・1年次：第5位

・2年次：第8位 リバウンド王獲得

・3年次：第6位 得点王獲得

* 2009ユニバーシアード全日本代表選手

ユニバーシアード競技大会は、2年ごとに開かれる全世界の学生のオリンピックである。日本は、第1回（1959年：イタリア）から参加し、第25回の今大会は、来る7月1日～12日、セルビア共和国ベオグラードで開催される。日本代表選手団は、総勢393名（15競技：選手265名、役員128名）からなり、バスケットボール競技女子チームは、選手12名、スタッフ5名の計17名を派遣する。選手12名の内訳は、筑波大3名、拓殖大2名、大阪体大2名、早稲田大1名、日女体大1名、白鷗大1名、鹿屋体大1名、そして、山形大佐藤である。山形大学から代表選手を送り出すのは、全ての競技を含め、史上初のことであり、歴史的な快挙である。

平成21年6月23日
山形大学

山形県議会との相互協力協定記念講演会を開催

本年3月6日に、山形県議会と山形大学は、相互に協力することにより、地域の抱える諸課題に適切に対応するとともに、魅力ある地域づくりの推進を目指して相互協力に関する協定を締結しました。

本協力協定を記念しまして、結城学長による記念講演会を県議会議場において実施いたします。

1. 相互協力協定記念講演会の日程等について

日時：平成21年6月30日（火）13：30～14：30

場所：山形県議会議事堂議場（山形市松波2-8-1）

講演者：山形大学長 結城 章夫

テーマ：「日本の大学をめぐる状況と山形大学の挑戦」

※ 県民の方も希望があれば、聴講することができます。ご希望の方は、県議会事務局議事調査課政策調査室（TEL023(630)2845）までご連絡ください。

2. 相互協力協定の目的について

県民を代表し県政の意思決定を行う山形県議会と、学術の中心として知的資源が集積する山形大学が相互に協力することにより、地域社会が抱えるさまざまな課題に適切に対応するとともに、県内外の方にとって魅力ある地域づくりを進めていくことを目的として、相互協力協定を本年3月6日に締結いたしました。

都道府県議会と国立大学の間で、このような協定が締結されるのは全国でも初めてのケースとして注目されています。

3. 相互協力事項の主な内容について

- (1) 山形県議会の政策形成及び調査に関すること。
- (2) 山形大学の教育・研究環境の充実に関すること。
- (3) その他相互協力の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(お問い合わせ)

企画部社会連携ユニット 菊地

電話：023(628)4840

平成21年6月23日
山形大学

創立60周年記念事業 山形大学大学歌（歌詞）の公募について

山形大学は昭和24年5月に新制大学として発足し、今年で創立60周年を迎えます。その記念に大学のシンボルとなる大学歌を制定することし、その歌詞を一般公募いたします。

主 催 山形大学
共 催 山形大学校友会
公募期間 平成21年6月23日（火）～10月20日（火）【必着】
賞 金 最優秀作品：100万円 優秀作品：20万円

公募要領等

- ・ 学内外のどなたでも応募できます。
- ・ 応募作品は、学内外の有識者からなる「山形大学大学歌選考委員会」の審査によって選定します。
- ・ 山形大学にふさわしく、本学の学生、教職員、卒業生その他関係者が日常的に親しみ、永く歌い継がれるような歌を制作したいと考えています。制定後は、入学式や卒業式等の全学行事や、他大学との交流戦、学生及び卒業生等の親睦の場で広く愛唱されることを期待しています。
- ・ 詳細については、パンフレット又は山形大学ホームページを参照ください。

URL : <http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>

（お問い合わせ）

総務部総務ユニット（永田・後藤）

電話：023（628）4003

023（628）4006

山形大学 大学歌(歌詞)募集

Yamagata University 60th Anniversary

山形大学は昭和24年5月に新制大学として発足し、今年で創立60周年を迎えます。

その記念に大学のシンボルとして大学歌を制定することといたしました。

つきましては、大学歌の歌詞の公募を下記のとおり実施いたしますので、奮ってご応募ください。

公募期間 平成21年6月23日(火) ~ 10月20日(火) 必着

- 公募要領**
- (1) どなたでも応募できますが、作品は自作、未発表のものに限ります。
また、選定後、他人の作品であったことが判明、あるいは他人の作品の模倣等が発覚した場合は、入選を取り消します。
 - (2) 応募に要する経費は応募者の負担となります。
 - (3) 応募作品は返却しません。

発表 選定作品の応募者に直接連絡するほか、大学のホームページに掲載します。

賞金 **最優秀作品：100万円 優秀作品：20万円**

- 作成要領**
- (1) 歌詞は2番ないし3番までとし、漢字にはふりがなをふること。
 - (2) 提出様式は自由としますが、作品はA4用紙を使用してください。
 - (3) その他問題が生じた場合は主催者の決定によるものとします。

- 応募要領**
- (1) 応募用紙に必要事項を記載の上、作品とともに下記に郵送してください。
その際、封筒の表に「大学歌歌詞公募」と朱書きしてください。
 - (2) 応募点数に制限はありませんが、各作品に応募用紙を必ず添付願います。
 - (3) 応募に当たっては個人、グループを問いません。
 - (4) 今回は基本的には作詞の公募となりますが、併せて作曲も行いたい方は、DVD等に歌詞と一緒に録音の上、ご応募ください。ただし、賞金については歌詞のみの応募と同様となります。

選考 選考は、山形大学大学歌選考委員会で選考します。

- 著作権**
- (1) 選定作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は山形大学に帰属します。なお、応募作品の著作権等に関わる問題が発生した場合は、すべて応募者の責任となります。
 - (2) 大学歌の決定過程で、作品を一部変更することがありますのでご了承願います。
 - (3) 応募者は、応募事業の紹介や記録のために山形大学が応募作品を利用することを認めることとしますのでご了承願います。

- その他**
- (1) 大学歌は本学の入学式、卒業式等全学行事で歌うことを予定しています。
山形大学にふさわしく、本学の学生、教職員、卒業生その他関係者が日常的に親しみ、永く歌い継がれるような大学歌を制作したいと考えています。制定後は、入学式や卒業式等の全学行事、他大学との交流戦、学生・卒業生等の親睦の場で広く演奏・愛唱されることを期待しています。
 - (2) 大学の概要をお知りになりたい方は、本学のホームページ
(<http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>) をご覧ください。

問い合わせ先

山形大学総務部総務ユニット

〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4番12号
TEL: 023-628-4006 / FAX: 023-628-4013
e-mail: somsomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成21年6月23日
山形大学

時代のニーズに対応した，新たな組織体制

山形大学工学部及び理工学研究科（工学系）は，平成22年4月より，組織の改編を行います。

時代の要請に応じることができる工学技術者養成のために，「バイオ工学」，「有機デバイス工学」及び「ものづくりの高付加価値化による地域産業の活性化」の3つを重点領域とし，工学系先端科学技術者・研究者養成に重点を置いた教育を行います。

【改編後の組織体制の特徴】

1. 昼間コースに「バイオ化学工学科」新設

バイオ化学工学科は，生命現象を原子・分子レベルで解明し，新たに物質や装置を創り出す「化学」と，生物機能の解明とその応用を図る「生命科学」との融合に，「化学工学」の方法論を適用することにより新しい「工学」分野を開拓し，様々な産業分野で活躍できる人材を育成することを目標としています。

2. フレックスコースとして「システム創成工学科」新設

現在，5学科設置しているBコース（夜間主コース）を1学科に統合し，新たにシステム創成工学科を新設します。本学科では，「社会人基礎力」を身につけ，「自ら考え，手足を動かし，学ぶ」ことのでき，将来ものづくりの現場で技術的リーダーとなるような，あるいは自身が起業家となるような独創的な人材の育成を目指します。

また，名称もフレックスコースに改め，夜間開講科目のみ履修しても卒業に必要な単位を取得できますが，昼間に開講されている他学科の履修科目に対しても特段の制限を設けず，自由な履修計画を可能する柔軟な教育課程を編成します。

3. 大学院理工学研究科の改編

博士前期課程におけるバイオ化学工学専攻（博士後期課程ではバイオ工学専攻）の新設，及び博士前期課程有機デバイス工学専攻（博士後期課程では有機材料工学専攻）の強化を図るとともに，生体センシング機能工学専攻の募集を停止します。

（お問い合わせ）

工学部 広報室

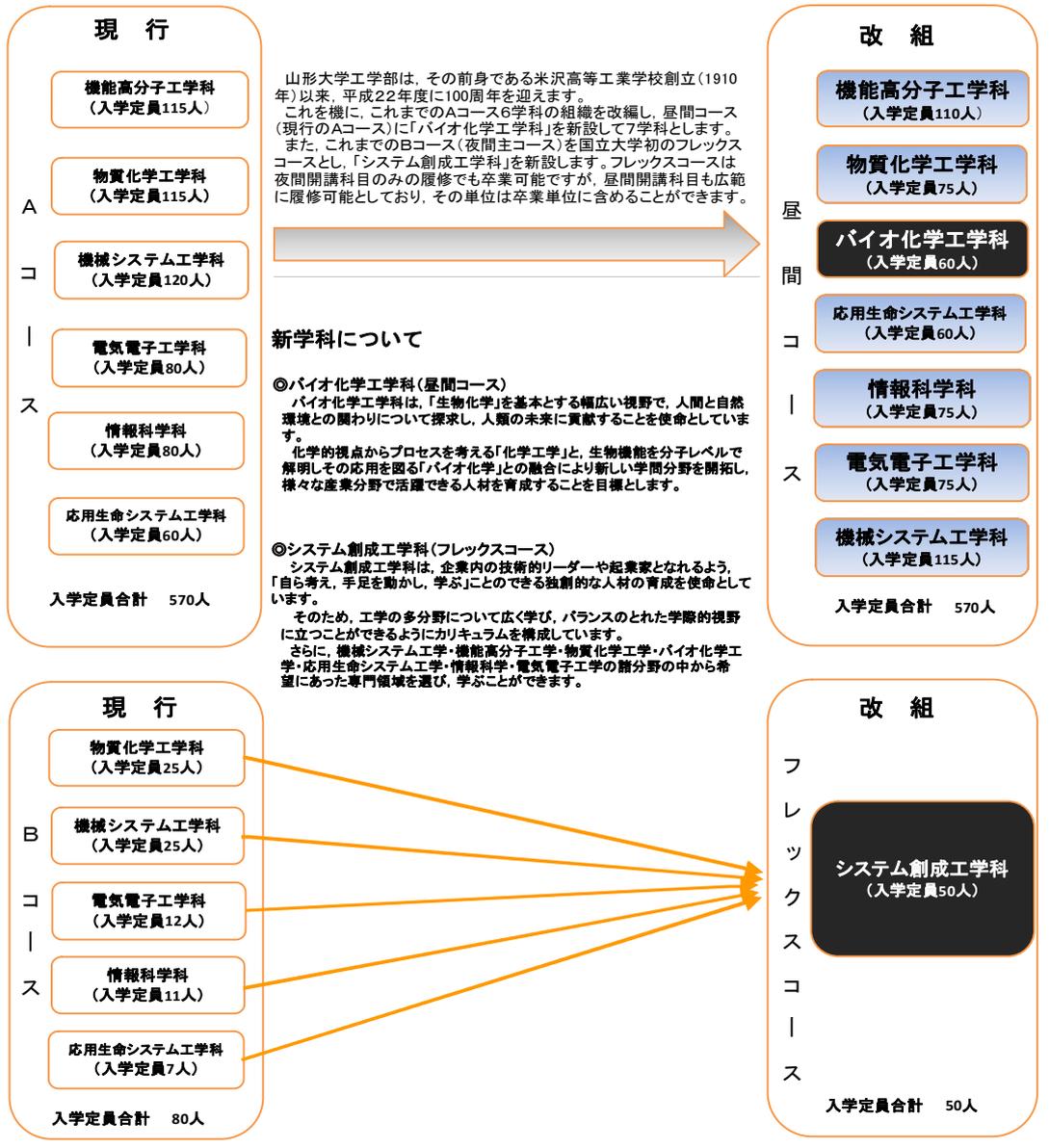
電話：0238-26-3419

◎ 山形大学工学部の学科等改組計画

平成22年度 山形大学工学部学科等改組について 100年の時を刻み、いま



の総合をめざす！



平成22年度

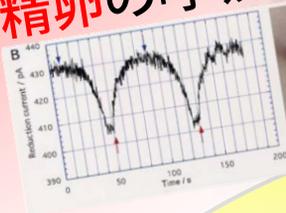
山形大学工学部に新学科創設!

バイオ化学工学科

ここで学べるバイオの世界!

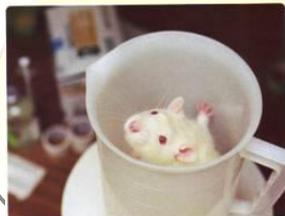
Pick up 1

「受精卵の呼吸を測る!？」



Pick up 2

「老化や病気の
原因物質を研究!」



生命を解明し、明るい未来を実現!

バイオ化学工学科の使命は、「**人類の未来に貢献**」すること! 化学を基本とする原子・分子レベルでの幅広い視野で、人間と環境との関わりについて探究します。

本学科は、化学的視点から新物質を作り出す「**工学**」と、生物機能を分子レベルで解明しその応用を図る「**バイオ化学**」が融合した新しい学問分野です。バイオ化学工学の基礎から最先端のバイオテクノロジー技術まで学び、さまざまな産業分野で活躍できる人材を育成することを目標とします。

山形大学工学部 フレックスコース 2010年4月スタート

システム創成工学科

国立大学初の教育プログラム

フレックスコースとは？

自分の興味ある科目を自由に選びながら、フレキシブルに学ぶことができるユニークで魅力的な新教育プログラムです。

フレックスコースの魅力とは？

- 入学料・授業料が昼間コースの半額！
- 昼間も夜間も科目が選べる
- インタラクティブな少人数教育
- 希望者は1年生から研究室所属可能
- インターンシップで職業を実体験

将来に役立つ
「ものづくり」を
幅広く学べる



社会で輝く人、
未来を創るリーダー
を目指して！

入学料・授業料、半額！

フレキシブルに学びたい！



平成 21 年 6 月 23 日
山 形 大 学

平成 22 年度山形大学入学者選抜要項の公表

平成 22 年度の山形大学入学者選抜要項を公表します。

1 学科等の改組

工学部及び農学部で学科等の改組を計画し、文部科学省に申請しています。
入学者選抜要項では、受験生の混乱を防ぐために、改組後の内容で掲載しています。
なお、万一改組計画に変更が生じた場合には、改めてお知らせします。

(1) 工学部

工学部 A コースを「昼間コース」として、新たに「バイオ化学工学科」を設置し、7 学科に、工学部 B コースを「フレックスコース」として、現在の 5 学科を「システム創成工学科」1 学科に改組する計画です。

(2) 農学部

農学部は、現在の 3 学科を「食料生命環境学科」1 学科に改組する計画です。

2 募集人員の変更

(1) 選抜試験ごとの募集人員の変更

1) 前期日程	13 人減	(昨年度 1,125 人)	1,112 人)
2) 後期日程	9 人減	(昨年度 235 人)	226 人)
3) 推薦入試	8 人減	(昨年度 344 人)	336 人)

(2) 学部における募集人員の変更

1) 医学部

前期日程	3 人増	(昨年度 110 人)	113 人)
後期日程	10 人減	(昨年度 25 人)	15 人)
推薦入試	7 人増	(昨年度 45 人)	52 人)

2) 工学部昼間コース(現:Aコース))

前期日程	11 人減	(昨年度 389 人)	378 人)
後期日程	3 人増	(昨年度 79 人)	82 人)
推薦入試	8 人増	(昨年度 96 人)	104 人)

3) 工学部フレックスコース(現:Bコース))

前期日程	8 人減	(昨年度 48 人)	40 人)
------	------	------------	-------

推薦入試	22人減(昨年度 32人 10人)
4) 農学部	
前期日程	3人増(昨年度 92人 95人)
後期日程	2人減(昨年度 32人 30人)
推薦入試	1人減(昨年度 31人 30人)

前年度(平成21年度)の入学定員・募集人員は別添資料のとおりです。

3 入学者選抜実施教科・科目

入学者選抜実施教科・科目については、既に平成19年12月に公表(平成21年4月に一部変更)しておりますが、前年度(平成21年度)の入学者選抜実施教科・科目との変更点は、次のとおりです。

地域教育文化学部 文化創造学科造形芸術コース

大学入試センター試験

4教科6科目又は5教科6科目 4教科4科目

医学部 看護学科

個別学力検査等

後期日程:「面接(口頭試問を含みます。)」 廃止

工学部昼間コース バイオ化学工学科

学科新設

工学部昼間コース 電気電子工学科

個別学力検査等

前期日程:理科の出題出題範囲

「物理・物理」 「物理・物理 , 化学・化学 から1」

工学部昼間コース 電気電子工学科

個別学力検査等

推薦入試:「面接(口頭試問を含みます。)」 「面接」

工学部フレックスコース システム創成工学科

学科新設

農学部 食料生命環境学科

学科新設

4 選抜要項の請求方法について

山形大学のホームページ(パソコン, 携帯電話)から請求してください。

(お問い合わせ)

入試ユニット 片桐

電話: 023(628)4141

プレス発表資料

平成 21 年 6 月 23 日
山 形 大 学

Candle Night'09 Summer を開催します！！

「100万人のキャンドルナイト」に代表される環境ムーブメントであるキャンドルナイトを、今年度も山形大学で行います。

1. キャンドルナイトの概要

電気を消し、キャンドルの明かりだけで過ごす時間・場所を提供することで、環境やエコを意識したライフスタイルについて考えていただく機会を提供したいと考えています。

また、同時に山形大学内での環境についての取り組みの紹介や、様々なサークルとの協力体制により、“山形大学独自のキャンドルナイト”を行うことを目指します。

場 所 : 山形大学 大学会館前中庭(予定)

日 時 : 7月10日(金) 18:00~20:30

主 催 : キャンドルナイト実行委員会

(また、山形大学の各サークルによるライブイベント等を行います。)

2. 目的と期待される効果

①山形大学の学生にライフスタイルについて考えるきっかけを提供します。

キャンドルの灯りを見てもらい、普段意識することのないテーマに関して、関心を持ってもらうことが一つの狙いです。

②山形大学学内におけるエコに対する取り組みの認知度の向上を目指します。

現在学内で取り組まれている環境活動(割り箸・弁当箱の回収など)を普及させることを狙いの一つとします。

③山形大学のサークル間交流の機会にし、今後のサークル活動を活発なものにします。

合同企画を通して、サークル同士の交流をはかり、大学の魅力のひとつであるサークル活動をより魅力的なものにしていきます。

④地域に対して山形大学の取り組みをより分かりやすく発信します。

学内を使った大規模な環境イベントを企画することで、地域の方々へ山形大学の環境に対する取り組みを広報していきます。

3. 共催イベント

共催イベントとして山形大学生協同組合学生委員会主催のLOVE地球夏祭りも行われます。屋台、ステージイベント等行いますので、併せてよろしくお願い致します。

(お問い合わせ)

山形大学 小白川事務部

学生支援ユニット 課外活動担当

電話 : 023 (628) 4121

4122

平成21年6月23日
山形大学

やまがた『科学の花咲く』プロジェクトが採択されました

この度、独立行政法人科学技術振興機構（JST）「地域の科学舎推進事業『地域ネットワーク支援』」について、山形大学を運営機関とし山形県が提案した「やまがた『科学の花咲く』プロジェクト」が採択されました。

1. 「地域の科学舎推進事業『地域ネットワーク支援』」の概要

地域の身近な場面で行われる科学技術理解増進活動の機会充実を図り、科学技術への興味・関心を深めるため、自治体や大学を中核に、地域で活動する様々な団体が相互に連携した地域ネットワークを構築する事業です。

今年度は、山形県を含め全国6地域の事業が採択されました。

2. 「やまがた『科学の花咲く』プロジェクト」の事業内容

(1) 科学コミュニケーターの養成及びネットワーク形成

科学コミュニケーター*養成研修の実施、情報交換のための交流会の開催など

*子供たちや一般の人々に科学をわかりやすく解説し、認識を深めさせる活動をする人

(2) 地域・家庭でできる科学体験ツールの開発

科学コミュニケーターが活用する科学遊びのプログラムや科学実験キットの開発

(3) 新たな科学コミュニケーション機会の創出

商店街等での科学イベントの開催、インターネットで情報発信を行うポータルサイトの整備

3. 事業期間等 平成21～23年度までの3カ年（JSTからの委託金額：年1,300万円）

4. 運営機関 国立大学法人山形大学

5. 参加機関 慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、山形県産業科学館、山形市理科教育センター、NPO法人小さな天文学者の会、(社)発明協会山形県支部等

(お問い合わせ)

理学部物質生命化学科 栗山 恭直

電話：023(628)4586

実施体制

養成プログラム作成チーム

- ・新規人材の発掘・育成
(科学の花咲かせ隊初級)
- ・コミュニケーター能力向上
(科学の花咲かせ隊上級)

ポータルサイト

・コーディネーター

- ・科学の花咲かせ隊会議
(ネットワーク会議)

機会

科学キット開発チーム

- ・「科学遊び」のためのプログラム開発
- ・安全で楽しく遊べる「科学キット」
の開発・提供

コミュニケーション 機会の創出チーム

- ・街角科学教室
- ・観光地での観覧会や体験会

科学の花咲かせ隊の養成およびネットワーク形成



- ・新規人材の発掘・育成
- ・コミュニケーション能力向上

科学の花咲かせ隊

- ・「星空案内人認定制度」のノウハウを活用
- ・「物の不思議案内人」（物理・化学分野） 新たに創設
- ・「いのちの不思議案内人」（環境・生物分野） 新たに創設

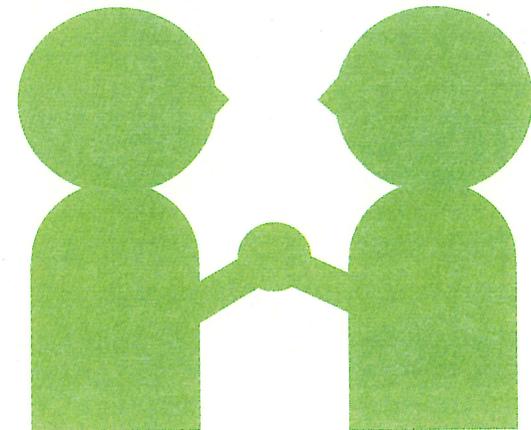
認定を受けた星空案内人たち



科学の花咲かせ隊会議（ネットワーク会議）

花咲かせ隊会員間の連携強化

情報交換 協力 連携



地域・家庭でできる科学体験手段（ツール）の開発

- ・自分ひとりで実験教室の準備。→見えないハードル
- ・なかなか、第一歩を踏み出せない。

◎「最初に背中を一押し」するのが、この施策

- ・「科学遊び」のためのプログラム開発、安全で楽しく遊べる「科学キット」の開発・提供を行います。



科学キットの一例

- ・科学実験や科学工作を、特別な機材、材料なしに、どこでも行えるキットを開発、提供。



保護者の指導による「科学遊び」
(ブーメラン作り)

- ・保育士や公民館員、保護者を想定した**科学の花咲かせ隊**(初級)用の、科学の初心者向けのプログラムの開発。



紙コップとモールを用いた簡単な音の実験

→ 児童や小学生が、地域や家庭で楽しく、気軽に科学コミュニケーション活動。

新たな科学コミュニケーション機会の創出

機会

■ イベントや人が多く集まる場所での科学教室

- ・ より多くの人が集まる会場で、街角科学教室、観光地での観察会や体験会を開催

(平成20年度は山形市のショッピングモールで開催、約500人が来場。科学と直接関係しないイベントや商店街、住宅・環境フェアなどを想定。)



地域を回るサイエンスカー
(やまがた未来科学プロジェクトにて整備)



- ・ 山形大学学生の協力によるショッピングモールでの科学体験コーナー

- ・ 今後、日本一のいも煮会での科学体験コーナー開催予定



■ 自然や家庭・街中など身近な現場での科学体験の促進

・ ポータルサイトで情報を事前に流し、その情報に基づき、自然、家庭、街中や観光地などの現場において、科学技術を体感する仕組みづくり。

・ 観光情報等とコラボレートして、観光地の自然や科学技術の情報をポータルサイトから発信。

— 科学の好きな人、興味のある人だけでなく、多くの人に身近で楽しく、科学に触れる機会を創出。



例) 蔵王の樹氷観光と連携した樹氷のできかたの紹介

➡ 身近な現場における科学体験機会の創出。

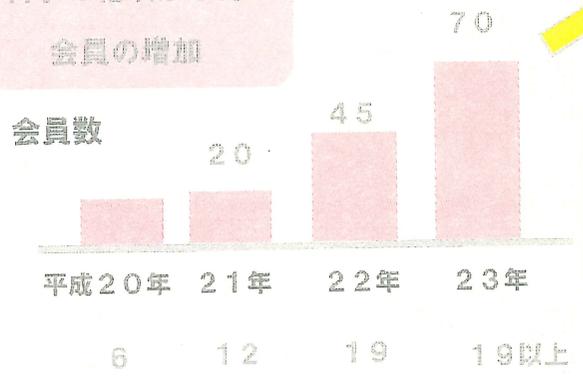
発展イメージ

科学コミュニケーション活動の増加



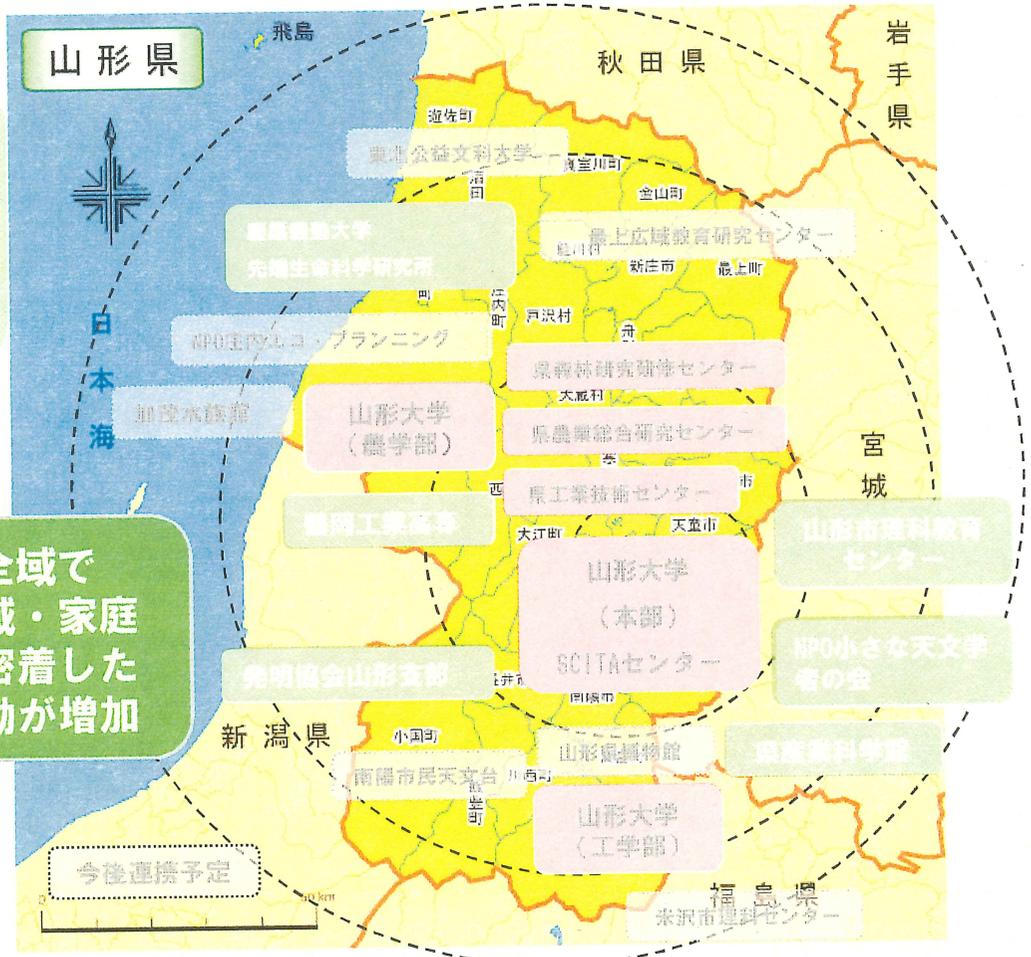
- ・山形県の広報力・組織をつなぐ力
- ・強力な広報活動
- ・組織的なPR活動

科学の花咲かせ隊
会員の増加



県全域で
地域・家庭
に密着した
活動が増加

- ・科学の花咲かせ隊、参加機関のネットワーク形成（人と組織の融合）
- ・山形県全域で科学コミュニケーションに触れる機会が増加
- ・科学技術について興味や関心、理解が一層深まる。



「科学の花咲かせ隊」・参加機関の増加で地域・家庭に密着した科学コミュニケーション活動が可能に。

平成21年6月23日
山形大学

農場市の開催について

6月25日（木）から、市民の方々向けに、農学部附属やまがたフィールド科学センターで栽培、加工した商品の販売を行います。

今年度からは販売品目を増加し、教育の一環として生産だけでなく販売にも学生に携わってもらいます。

1. 新たな取り組み

今年度からは、市民の方々の要望にお応えし、昨年までの販売していた在来野菜等に加え、ピーマンやほうれん草といった一般的な野菜をより多く販売します。

また、学生の参加については、活動を通じ、生産から販売までの一連の過程を体験するという教育的効果を考慮しています。

2. 日時及び場所

日時：平成21年6月25日（木）～毎週木曜日

12：00～13：30（なくなり次第、終了とさせていただきます。）

（地域の方々に広く購入して頂く為、お昼休みの時間に変更しました。）

場所：山形大学農学部 正門脇ガレージ

3. 予定販売物（下線のあるものが新商品。時期についてはあくまで目安です。）

6月：トマト

7月：トマト、オクラ、外内島きゅうり、民田ナス、スイートコーン、じゃがいも、ナス、ピーマン、ほうれん草

8月：だだちゃ豆、外内島きゅうり、民田ナス、スイートコーン、インゲン

9月：だだちゃ豆、りんご、栗、さつまいも、かぼちゃ

10月：りんご、庄内柿、里いも、栗、温海カブ、ひらたけ、なめこ

11月：りんご、庄内柿、温海カブ、ひらたけ、なめこ

通年：米（精白米、実習米）、ジャム（やまぶどう、紅玉りんご、ブルーベリー）、
リンゴジュース（ふじ、つがる、やたか、陽光、王林）

（お問い合わせ先）

農学部事務ユニット附属施設チーム

TEL:0235-24-2278 FAX:0235-24-2270

E-mail:nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学 農場市♡

6月はトマト市。



とてもおいしいトマトです。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

6月～7月上旬のメニュー

トマト (1kg)	300円
トマト (規格外) (1kg)	200円
ジャム (紅玉) (180g)	400円
ジャム (やまぶどう) (180g)	500円
精白米 (5kg)	2000円
リンゴジュース (各種) (1L)	400円
実習米 (5kg)	1200円

※価格は変動することがあります。



6月25日 OPEN

日時：毎週**木曜日** 12:00～13:30

(なくなり次第終了致します。)

会場：山形大学農学部正門脇ガレッジ

お問い合わせ：山形大学農学部附属施設チーム

(電話) 0235-24-2278 (Eメール) nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

時間帯が変更になりました。

プレス通知資料（概要）

平成21年6月23日
山形大学

1. 山形大学・大学マネジメントセミナー（全10回）の開催について

（概要） 本学教職員にとって中期計画第2期目以降益々重要になる、大学マネジメントに関する資質を向上させることを目的としてセミナーを10回シリーズで行います。

日時：平成21年6月29日（月）14:40～17:00

会場：山形大学小白川キャンパス事務局3階第一会議室

内容：高等学校の取組と大学への期待、要望等の講演

講師：岩手県立久慈高等学校 副校長 鈴木晃彦 先生

山形県立酒田東高等学校 進路部長 石川一男 先生

山形県立天童高等学校 進路指導課長 山口昭博 先生

ベネッセ教育研究開発センター 主任研究員 竹内正興 氏

その他：第1回目当日の参加は、学内関係者のみです。一般には公開いたしません。ただし、プレスのみなさまの取材や、後日の報道等に関しましては、自由としておりますので、ぜひお越し下さい。

問い合わせ：エンrollment・マネジメント室

(TEL)023-628-4062、4063

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

2. 地域教育文化学部公開講座「塾通い及び生活習慣と学力との関係」の開催について

（概要）『塾通いと学力との関係』と『子どもの生活習慣と学力の関係』をテーマに公開講座を開催いたします。

日時：平成21年7月3日（金）、17日（金）18:30～20:00

会場：山形大学地域教育文化学部1号館A4教室

講師：山形大学教職研究総合センター教授 渡邊 誠一

問い合わせ：山形大学地域教育文化学部総務担当

(TEL)023-628-4304

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

3. 農学部公開講演会「住宅は何より身近な環境問題」の開催について

(概要) 本講座は、「住まいを学ぶ」として木造住宅建築の文化と技術について、「住まいを体感する」としての木の合理性・安全性について、「木造建築を支える森林・林業の役割」として現地視察や現場の取り組み等から森林・林業について学ぶものです。

受講者との議論を通じて、環境問題から、住まいと木の生活文化とは何かを、低炭素社会・生物多様性農林業の実現にとって木造住宅の意義とは何かを考え、それらの答えは都市に森林を再現することにあることを皆様と一緒に確認したいと考えております。

日 時 : 平成21年7月11日(土)～8月1日(土)(毎週土曜全4回)

会 場 : 山形大学農学部(鶴岡市若葉町)及び株式会社大和(鶴岡市友江)
及び三川町立東郷小学校(東田川郡三川町)

定 員 : 30名

受 講 料 : 2,000円

申込方法 : 申込み用紙(払込取扱票)により、受講料を納付願います。

問い合わせ : 山形大学農学部 企画広報室

(TEL)0235-28-2911

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

4. “宇宙／天文を学べる大学” 合同説明会（東北地区）の開催について

(概要) 宇宙(天文)を学べる大学は各地にあります。また、宇宙(天文)を学びたいけど、どこに進学したら学ぶ機会が得られるのだろうかという疑問を持つ高校生も多いと思います。そこで、宇宙を学べる大学の合同説明会を「仙台市天文台」で開催致します。宇宙を学べる大学に感心のある高校生はもちろん、進路指導部の先生や理科ご担当の先生、その他、興味がある方のご参加を歓迎致します。

日 時 : 平成21年6月28日(日)10:30～15:15

会 場 : 仙台市天文台 加藤・小坂ホール

仙台市青葉区錦ヶ丘9丁目29-32 TEL 022-391-1300

<http://www.sendai-astro.jp/>(←交通アクセスなどはこちらをクリック)

主 催 : 東北地区の宇宙を学べる大学有志

問い合わせ : 山形大学理学部物理学科 柴田研究室

(電子メールかファックスで問い合わせください。)

【email】 astro_godo@yahoo.co.jp

【fax】 023-628-4567

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

5. 有機 EL に係る新社設立の記者会見について

(概要) 本学大学院理工学研究科 城戸教授の呼びかけにより、有機 EL パネル応用製品の製造販売を目的とした新会社、オーガニックライティング(株)を設立いたします。

つきましては、関係者による記者会見を下記により開催いたしますので、取材方よろしく
お願いいたします。

日 時 :平成21年7月1日(水)10:00～

会 場 :事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

出 席 者 :大学院理工学研究科 城戸淳二 教授

オーガニックライティング(株)社長 後藤芳英 氏(後藤電子社長)

問い合わせ :山形大学大学院理工学研究科 城戸研究室

(TEL)0238-26-3052

平成21年6月23日
山形大学

山形大学・大学マネジメントセミナー（全10回）の開催について

第1回 「高等学校からの大学教育・大学入試への期待 — 大学全入時代と地方国立大学法人 —」

(概要)

セミナー（全10回）の目的：

本学教職員にとって、中期計画第2期目以降益々重要になる大学マネジメントに関する資質を向上させることを目的としてセミナーを10回シリーズで行います。BD(Board Development：経営者の研修)、FD(教員研修)、SD(職員研修)の一環として開催します。

第1回の目的：

本学を取り巻くステークホルダーの方々の中でも、高等学校は最重要な存在です。そこで、本セミナーの第1回目は、高校改革、進路指導等において、チャレンジを続け、成果を上げていらっしゃる県内外の高等学校の先生方をお招きし、高等学校の取組と、大学入試や大学教育への期待を講演いただき、本学教職員と忌憚ない議論を行います。

日時：平成21年6月29日（月）14：40～17：00

会場：山形大学小白川キャンパス事務局3階第一会議室

内容：高等学校の取組と大学への期待、要望等の講演

講師：岩手県立久慈高等学校 副校長 鈴木晃彦 先生
山形県立酒田東高等学校 進路部長 石川一男 先生
山形県立天童高等学校 進路指導課長 山口昭博 先生
ベネッセ教育研究開発センター 主任研究員 竹内正興 氏

その他：第1回目当日の参加は、学内関係者のみです。一般には公開いたしません。ただし、プレスのみなさまの取材や、後日の報道等に関しましては、自由としておりますので、ぜひお越し下さい。

問い合わせ：エンロールメント・マネジメント室
(TEL) 023-628-4062、4063

平成21年度山形大学 公開講座
教職研究総合センター



塾通い及び
生活習慣（家庭学習の習慣）と
学力との関係



山形大学
Yamagata University

講座の概要

第1回 7月3日(金)

本日の講座のテーマ 『塾通いと学力の関係』

講座の概要：以下のようなことをお話します。

①塾に通えば、学力が上がるか？

答えは「否」です。塾に通わせさえすれば、学校の成績が上がると考えている人が多いかと思いますが、実はそう簡単ではありません。

②どのような塾が学力向上につながるか？

学校でよくわからなかった内容をもう一度学ばせる塾、いわゆる「補習塾」は、あまり効果が期待できません。

③塾の上手な活用の仕方について

塾に通わせることを検討する際の観点（子どもの性格、部活との関係、学力状況、等々）をお話します。

第2回 7月17日(金)

本日の講座のテーマ 『子どもの生活習慣と学力の関係』

講座の概要：以下のようなことをお話します。

①朝食を毎日とっている子どもは、何故成績がよいのか？

主たる理由は、空腹感や眠気に襲われず、授業に集中できるからです。

②睡眠をしっかりとっている子どもは、何故成績がよいのか？

主たる理由は、上と同じです。生活習慣の形成が非常に大切です。

③自主的に学習する習慣をつくる方法について

家庭学習の習慣形成が、学力の8～9割を決定します。教師が決めた宿題だけでは学力向上にはつながりません。学習習慣のしつけ方をお話します。



平成21年 7月3日(金)

17日(金)

日 時 ◆

18時30分～20時00分

場 所 ◆ 地域教育文化学部 1号館 A4教室

山形大学教職研究総合センター教授

講 師 ◆

渡邊 誠一

受講対象 ◆

[定員50名]

社会人

受講料 ◆

1,000円

申込期間 ◆

平成21年 6月30日まで

下の「払込取扱票」に記入の上、受講料の振り込み手続きを行ってください。

問い合わせ先 ◆

地域教育文化学部総務担当

Tel. 023-628-4304

E-mail: kyosoum^u@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は、郵便振替の
払込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ここから切り離して郵便局へお出しください。

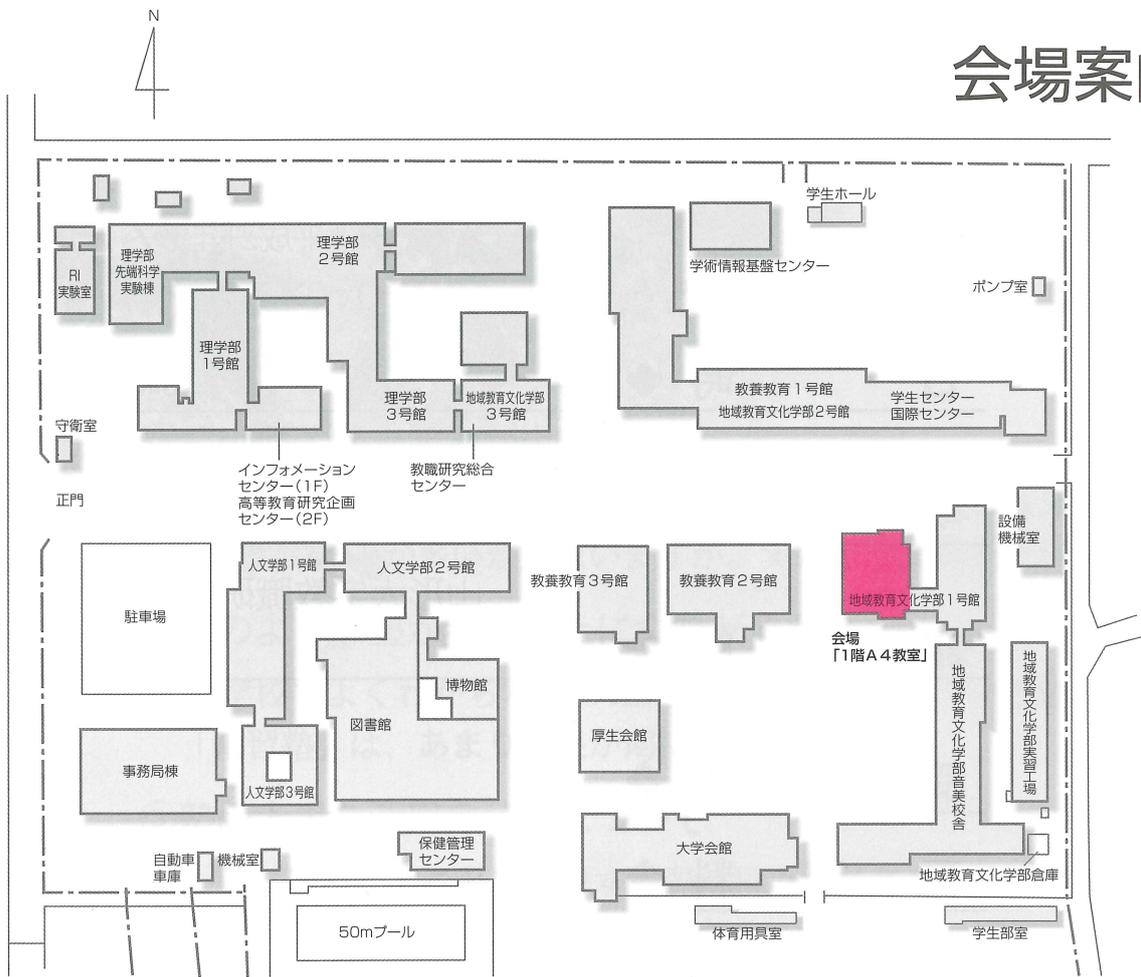
ご注意

この払込書は、機械で処理し
ますので、口座番号及び金額を
記入する際は、枠内に丁寧に記
入してください。

また、本票を汚したり、折り
曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

会場案内



- バス…山形駅前（5番のりば）「関沢」行き「小白川1丁目」で下車、徒歩5分
- JR山形駅から、東方へ約2km
- タクシー…山形駅から10分程度
- JR山形駅から、「山形県庁」行きバスで「南高前」下車（所要時間 約7分）、徒歩 約5分

〔公共交通機関ご利用のお願い〕

大学内の駐車場は非常に手狭になっております
当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします

ここから切り離して郵便局へお出しください。

払込取扱票

02	通常払込料金 加入者負担													
口座番号										金額				
0	2	2	6	0	7	9	2	4	7	8	1	0	0	0
加入者名 国立大学法人山形大学											料金	特殊 取扱		
※ 教職研究総合センター 塾通い及び生活習慣(家庭学習の習慣)と学力との関係 受講申込書 この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。											●職業 ●勤務先 ●性別 男・女 ●年齢 歳			
※ 個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に提示・預託することはありません。ただし、ご承諾いただいた場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。 □承諾する □承諾しない (いずれかをチェック願います。)											※ おところ (郵便番号 -) (ふりがな) おなまえ 様 (電話番号 - -)			
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認仙第8982号)											受付局日附印			
これより下部には何も記入しないでください。														

払金兼受領証

口座番号	0	2	2	6	0	7	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	国立大学法人山形大学						
金額	1 0 0 0						
ご依頼人	おなまえ ※						様
料金	受付局日附印						
特殊取扱							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないで郵便局にお出しください。

平成21年度山形大学農学部公開講座

住宅は何より身近な環境問題 —住まいと木の生活文化を考える—

第1回目 7月11日(土) 13:00～15:00 場所:農学部(102講義室)

「木材を支える森林・林業の役割」

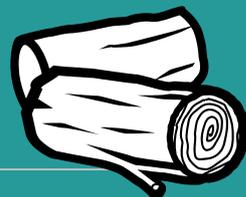
木になる話 - 木はどのようにしてできるのか? - (農学部教授 高橋孝悦)
木造住宅建築のための木材供給の課題 (農学部准教授 小川三四郎)

第2回目 7月18日(土) 13:00～16:00 場所:株式会社大和(鶴岡市友江)

「住まいを体感する」～株式会社大和製材工場の施設見学・意見交換～

住宅建築における木材供給とその現状
(株式会社大和代表取締役 栗本正幸)
ムク材による呼吸する家づくり
(川田建築設計事務所 建築家 川田季彦)

株式会社大和へはバス移動となります。



第3回目 7月25日(土) 13:00～16:00 場所:三川町立東郷小学校(東田川郡三川町)

「住まいを体感する」～三川町立東郷小学校の施設見学・意見交換～

地元杉材を活用した現代の木造校舎の設計
(株式会社菅原設計 建築家 菅原英介)
現代に活かされる伝統木構法の技 (番匠劔持工務店 棟梁 劔持猛雄)

東郷小学校へはバス移動となります。

第4回目 8月1日(土) 13:00～15:00 場所:農学部(102講義室)

「住まいを学ぶ」

科学の目で観る森と住環境 (農学部准教授 芦谷竜矢)
居住と環境 - これまでとこれから - (農学部教授 菊間 満)



定員 30名
受講料 2,000円
申込方法 別紙, 申込み用紙(払込取扱票)により, 受講料を納付願います。
(別紙がない場合には, 問合先へご連絡願います)
申込期間 平成21年5月25日～平成21年7月9日
問合先 山形大学農学部 企画広報室
TEL:0235-28-2911 FAX:0235-28-2812
E-mail:nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

“宇宙 /天文 を学べる大学”合同進学説明会(東北地区)

趣 旨

宇宙(天文)を学べる大学は各地にあります。また、宇宙(天文)を学びたいけど、どこに進学したら学ぶ機会が得られるのだろうかという疑問を持つ高校生も多いと思います。そこで、宇宙を学べる大学の合同説明会を「仙台市天文台」で開催致します。宇宙を学べる大学に感心のある高校生はもちろん、進路指導部の先生や理科ご担当の先生、その他、興味がある方のご参加を歓迎致します。

日時：2009年6月28日(日)10時30分より

会場：仙台市天文台 加藤・小坂ホール

仙台市青葉区錦ヶ丘9丁目29-32 TEL 022-391-1300

<http://www.sendai-astro.jp/>(←交通アクセスなどはこちらをクリック)

主催：東北地区の宇宙を学べる大学有志

共催：天文教育普及研究会東北支部

※最新の情報は、こちらをご覧ください。

<http://astr-www.kj.yamagata-u.ac.jp/lab/godo.html>

第1部 宇宙を学べる大学合同説明会

9:30 受付開始(仙台市天文台入ってすぐのフリースペースにて)

10:30 宇宙を学べる各大学の紹介・説明

弘前大学 理工学部(物理科学科・地球環境学科)

宮城教育大学 教育学部

東北大学 宇宙地球物理学科 天文学

東北大学 宇宙地球物理学科 地球物理 東北大学

山形大学 理学部物理学科 宇宙物理学研究室

山形大学 理学部物理学科 宇宙放射線研究室

会津大学 先端情報科学研究センター 宇宙情報科学クラスター

上越教育大学 自然系コース 理科

筑波大学 理工学群

立教大学 理学部 物理学科

大阪教育大学 教育学部

12:30 昼食(昼食は各自ご持参ください。尚、館内にレストランはありません。付近のコンビニ等をご利用ください。)

第2部 天文講演会

13:30 コミュニケーションの時間(各大学の先生と個別相談もできます。)

14:00 記念講演：「世界天文年 2009—宇宙を身近に」

講演者：土佐誠 (仙台市天文台台長)

15:00 閉会(質問など受け付けます)

15:15- 解散としますが、仙台市天文台見学をお楽しみください。

※山形大学による4次元宇宙シアター(検討中です。ご了承下さい)

参加費：無料

※仙台市天文台見学の方は入場料が必要になります。

(高校生：展示室 350 円/プラネタリウム 350 円/セット 600 円)

参加事前申し込み：不要

お問い合わせ先：山形大学理学部物理学科 柴田研究室

(電子メールかファックスで問い合わせください。)

【email】 astro_godo@yahoo.co.jp

【fax】 023-628-4567

世話人

安藤享平(郡山市ふれあい科学館スペースパーク)

伊藤芳春(宮城県鶯沢工業高等学校)

小野寺正己(仙台市天文台)

郡司 修一(山形大学)

佐々木瑞穂(仙台市天文台)

佐藤理絵(NPO 法人小さな天文学者の会)

柴田晋平(山形大学)

滝沢元和(山形大学)

千葉証司(東北大学)

土佐誠(仙台市天文台)

(50音順)

“宇宙 / 天文を学べる大学” 合同進学説明会（東北地区）

2009 6月28日（日）10:30～

仙台市天文台 加藤・小坂ホール

（仙台市青葉区錦ヶ丘9丁目29-32）

http://www.sendai-astro.jp/ TEL 022-391-1300

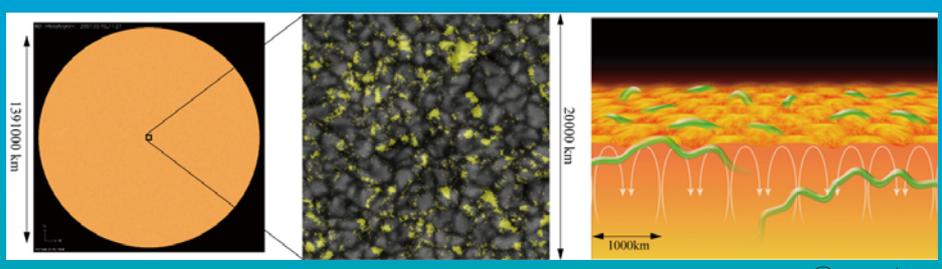
“宇宙を学ぶ”にはいろいろな
方法・道筋があります。
自分の知りたい“宇宙”を
発見してみませんか？



参加費：無料

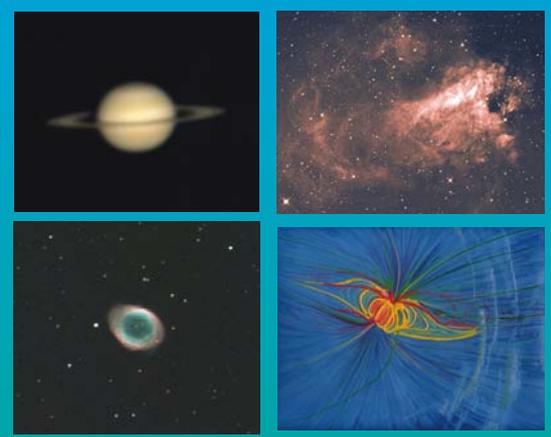
※ 仙台市天文台見学の方は入場料が必要

参加事前申し込み：不要



©JAXA/NAOJ

宇宙・天文を学びたい高校生のみなさん
宇宙・天文を学べる大学を知りたい先生方
ぜひお気軽にお越しください



— 開催プログラム —

第1部 宇宙を学べる大学合同説明会

- 09:30 受付（仙台市天文台入ってすぐのフリースペースにて）
- 10:30 宇宙を学べる各大学の紹介・説明
- 12:30 昼食（昼食はご持参ください）およびポスター見学
※館内にレストランはありません。近所にコンビニはあります。

第2部 天文講演会

- 13:30 コミュニケーションの時間
ポスター見学および各大学の先生と個別相談もできます。
- 14:00 記念講演：「世界天文年 2009 —宇宙を身近に」
講演者：土佐誠（仙台市天文台台長）
- 15:00 閉会 + 質問など受け付けます。
- 15:15 解散

— 参加大学 —

- 弘前大学 理工学部
(物理科学科・地球環境学科)
- 宮城教育大学 教育学部
- 東北大学 宇宙地球物理学科 (天文学)
- 東北大学 宇宙地球物理学科 (地球物理学)
- 山形大学 理学部物理学科
(宇宙物理学研究室)
- 山形大学 理学部物理学科
(宇宙放射線研究室)
- 会津大学 先端情報科学研究センター
宇宙情報科学クラスター
- 上越教育大学 自然系コース 理科
- 筑波大学 理工学群
- 立教大学 理学部 物理学科
- 大阪教育大学 教育学部 (ポスターのみ)

お問い合わせ先：山形大学理学部物理学科 柴田研究室
(電子メールかファックスで問い合わせください)

email astro_godo@yahoo.co.jp fax 023-628-4567

主催：東北地区の宇宙を学べる大学有志
共催：天文教育普及研究会東北支部